



会員寄稿 生徒課だより

生徒課長 井上 佳彦

大洲高校では、保護者の皆様に対しても携帯電話等の取扱いに関して、御理解・御協力をお願いしています。

1 5月に「携帯電話等に関するアンケート」（県教育委員会）を実施しました。その結果、次のような結果が出ました。

- (1) スマホ（携帯電話）を持っている生徒 517人
- (2) 平日の1日平均使用時間 2時間以上 187人（内、4時間以上14人）
- (3) SNS（LINE, twitter等）の利用をしている生徒 514人
- (4) フィルタリング機能が未設定、または、解除した生徒 130人
- (5) 携帯使用に関して家庭でルールがない生徒 166人
- (6) 携帯の使用によって、学習時間や睡眠時間が減った生徒 246人
- (7) インターネットに夢中になっていると感じている生徒 231人

※ 依存性を感じている生徒や、携帯電話等の悪影響について何とかしたいと思っている生徒が多くいます。また、家庭でのルールがない生徒が3割以上います。

2 文部科学省では、「考えよう 家族みんなで スマホのルール」の標語のもとに情報モラル教育の充実を図っています。以下にその内容を紹介します。

- (1) 相手の気持ちを考えて、コミュニケーションを取りましょう。
 - ア 相手を傷つけていませんか？（言葉やスタンプの使い方）
 - イ 無断で撮影していませんか？（肖像権）
 - ウ 夜遅くに連絡していませんか？（何時までなら）
- (2) スマホやネットに夢中になりすぎないようにしましょう。
 - ア 長い時間、遊びすぎていませんか？（睡眠不足・体調不良）
 - イ 購入しすぎていませんか？（高額な支払いとなってしまう）
 - ウ 登録してもいいのでしょうか？（個人情報）
- (3) 犯罪の加害者や被害者にならないようにしましょう。
 - ア そのネット掲載やダウンロード、違法かも？（著作権）
 - イ 悪口はやめましょう！（人権侵害）
 - ウ 信用してもいいのでしょうか？（生命、身体に関わる深刻な事件の被害者）
- (4) 個人情報（写真を含む）は、ネットに載せないようにしましょう。
 - ア 個人が特定される書き込みなどはしていませんか？（知らない第三者に自分がどこのだれか調べられ、個人情報を公表）
 - イ 迷惑をかけることはやめましょう！（ネットで拡散されて大問題）
 - ウ 裸に近い写真の送信はやめましょう！（画像の拡散・リベンジポルノ）

※ 今一度、携帯電話等の使用について、御家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。このPTA月報が、そのきっかけになれば幸いです。

